



☆運動会が終わり、テストモードへ！☆



5月30日（土）に運動会がありました。当日は30度近い暑さになりましたが、皆頑張って競技を行っていました。特に3年生は、下級生の手本となる立派な態度で挑むことができました。お疲れさまでした。

さて、運動会が終わったと思ったら、早くも前期中間考査10日前。テスト勉強は進んでいますか？先日の朝礼で、校長先生から二つのお話がありました。一つ目は、「綺麗なノートを作ること」。効果的に覚えるための“記憶に残る”ノートの取り方を押さえれば、学習効率は上がるそうです。自分のオリジナルのノートを作ることが学力を上げる近道となりうるのですね。

二つ目は「時間の使い方」について。時間の使い方がうまい人の特徴は、

①優先順位をつける。②すべきことを後回しにしない。③集中して取り組む。④しなければいけないことを習慣化している。などだそうです。皆さんはいくつ当てはまりましたか？

また、テストまで、「後10日しかない」ではなく「後10日ある。後10日で何ができるのか」と思考を変えて取り組むのも良いですね。特に、3年生にとっては大切なテストになるので、最後まであきらめず頑張りましょう。

下記に、校長先生がおっしゃっていた、東大生のノートに共通している「7つの法則」を紹介しておきますね。是非参考にしてみてください。

1. 文頭をそろえる：大見出しは左端から書き、小見出しは左端から1～3マス分空けて書く
2. コピーを活用する：書き写す必要がない問題文などは、コピーをとってノートに貼る
3. 余白を大きくとる：文字をノートの隅から隅までむやみに書き込まない
4. インデックスをつける：ページの左上に単元名・科目名などタイトルを書く
5. ページごとに内容を区切る：片ページか見開き1ページごとに、ひとつの内容・事柄をまとめる
6. フォーマットを統一する：自分なりのルールに沿ってノートをとる
7. 丁寧に書く：筆圧は一定に、同じテンションで書く



中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J) 特別措置について

数年前の入試から都立高等学校学力調査にスピーキングテストの結果が活用されています。学力調査の得点と調査書点の合計（1000点満点）に、スピーキングテスト(ESAT-J)の点数(20点満点)を加え、総合得点が算出されます。 $1000 + 20 = 1020$ 満点

今年度は11月22日（日）に行われます。

配慮申請を希望する場合は締め切りが少し早めになっているので、気を付ける必要があります。

申請の日程や詳細が出たらまたお知らせします。

☆6月・7月の主な行事予定

6月	1日（月）	運動会振替休日（3年）
	4日（木）	専門委員会
	5日（金）	中央委員会
	8日（月）	生徒会朝礼
	10日（水）	マナー講座（2年）
	12日（金）	第2回いじめ防止授業（全学年）
	15、16日（月、火）	前期中間考査
	17日（水）	到達度テスト（3年）
	18、19日（木・金）	野外体験（1年）
	22日（月）	学年朝礼
	23日（火）	避難訓練 さくらデー
	24日（水）	区中研一斉研究授業
	30日（火）	交通安全教室（1年）
7月	1日（水）	職員会議
	2日（木）	専門委員会
	3日（金）	中央委員会 高校の先生の話聞く会（3年）
	4日（土）	学校公開日 防災授業（3年）第一回進路説明会（3年）
	6日（月）	全校朝礼
	7日（火）	職場体験（2年）～9日まで SOS の出し方に関する授業（1年）
	10日（金）	教科コンテスト
	13日（月）	生徒会朝礼 さくらデー
	14日（火）	避難訓練
	15日（水）	薬物乱用防止教室
	17日（金）	夏季休業日前指導 大掃除

☆保護者の皆様へ

いつもお世話になっております。今年の5月は初夏らしいさわやかな日がある一方で、気温の高い日や急な雨に見舞われることもあり、天候の変化が感じられる月となりました。本校でも、修学旅行、運動会と立て続けに行事が続きましたが、お子様の体調管理を含め、本校の行事にご理解、ご協力をありがとうございます。

6月に入り、いよいよ梅雨の季節を迎えます。湿度や気温の変化により、体調を崩しやすい時期でもありますので、衣服の調整や水分補給に気をつけながら、元気に過ごしてしてもらいたと思います。

天候の変化が大きい時期ではありますが、生徒たちが毎日を気持ちよく過ごせるよう努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J) 特別措置について

昨年度の3年生から都立高等学校学力調査にスピーキングテストの結果が活用されました。

桜堤中学校の難聴学級に通う生徒の中にも特別措置申請を行う生徒がいました。東京都にある全ての難聴教室で、昨年度受験した保護者の方や生徒から特別申請の仕方や実際の試験についてアンケートをとり、研究会でまとめ都に集計結果を提出しました。今年度は昨年度よりも難聴学級に通う保護者や生徒にとって、より分かりやすく安心して受験できるようになっていることを願います。月に1度、東京都にある難聴学級全14校の教員が集まり、研修や情報共有を行っております。詳しく分かり次第お伝えしていきます。

宿泊行事・学校行事について



難聴学級に通級している多くの皆さんは補聴器を使用しています。宿泊行事や水泳の授業の際に、補聴器の保管場所をどこにするのかをきちんと学校の先生と確認することが大切です。また、リスニングの際にはどこの教室で受験かなどあらかじめ話をしておくことで、学校とは異なることが多くありますが何か困ったら遠慮せず相談してください。



☆卒業生よりメッセージ☆

昨年度卒業した先輩が皆さんにメッセージをくれました。新しい環境で不安に思うこともあるかもしれませんが、先輩のメッセージを参考にしてください。今回は中野さんのメッセージを紹介します。

★中野さんからのメッセージ ★

Q：耳がきこえにくいことについてどう思いますか？

A：耳の聞こえの悪さで人間関係に支障が起こることもあります。それをなるべくなくすために、お互い(自分と相手)ちゃんと話した方が良いと思います。また、人の気持ちを考えられる心も必要です。それがあれば、生活に支障なく楽しい学校生活を過ごせると思います。

Q：3年間難聴学級に通っていかがでしたか？

A：同じ難聴の人に会えてとても楽しかったです。それぞれの困難や共感することを一緒に話す機会もあり、新しい発見にも繋がりました。

Q：後輩にメッセージ

A：周りと少し違うということに不安を抱くかもしれませんが、自分と同じ人はいますし、優しい人がたくさんいるので、何かあればすぐ頼った方が良いでしょう。

中野さんのメッセージにもありますが、頼ることは決して恥ずかしいことではありません。分からないときは周りに聞くことで不安が減ります。最初は勇気がいりますが、だんだんと慣れてきます。「人の気持ちを考えられる心」素敵ですね。難聴学級の生徒は、自然と皆できている気がします。私も何度も皆さんのそういった優しさに感動しました。

次回の難聴学級でも先輩のメッセージを引き続き紹介しますので楽しみにしてください。

難聴学級ってどんなところ？

桜堤中学校では毎年 1 年生に向けて、難聴学級の紹介と難聴についての説明を行っています。今回は4月12日(金)4時間目に体育館で行いました。補聴器をしているから全てが聞こえている訳ではないこと、お互いを尊重して生活してほしいことなどを伝えました。皆、真剣に聞いていて、難聴の理解が深まる時間になりました。

☆在籍学級の先生方へ☆

今年度は4名の先生方が難聴生の在籍学級担任となっております。4月にご連絡させていただき、それぞれの状況についてお話いただきます。中学校では、教科担当の授業になります。担任だけでなく学校全体で難聴生のご理解をお願いします。桜堤中学校難聴学級としましては、担任の先生方ときめ細やかに連携を図りながら、難聴生の成長を一緒に見守っていきたいと考えています。1年間、よろしくお願いします。